

(様式 1 - 3)

福島県(浪江町)帰還・移住等環境整備事業計画 帰還・移住等環境整備事業等個票

令和 6 年 9 月時点

※本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	253	事業名	被災地域農業復興総合支援事業(野菜等集出荷貯蔵施設等整備) 浪江町	事業番号	(5) -43-57
交付団体	福島県	事業実施主体(直接/間接)	浪江町(間接)		
総交付対象事業費	49,108(千円)	全体事業費	1,819,148(千円)		
帰還・移住等環境整備に関する目標					
<p><現状></p> <p>平成 23 年に発生した東日本大震災に伴う原子力発電所事故により、浪江町では全町避難に伴い農家の離農等が相次ぎ、農地保全や農業用施設の管理ができず、農地の荒廃や農業用施設の損失を余儀なくされた。</p> <p>震災前約 2,034ha の作付が行われていたが、令和 5 年度末の営農再開面積は約 545ha、営農再開率約 26.8%に留まっている。</p> <p>現在、浪江町では避難指示解除に伴い、福島県営農再開支援事業による農地の保全管理等、営農再開に向けた取組が行われており、主力作物の水稻に加え、新たな振興品目として園芸品目、麦・大豆等の土地利用型作物の生産に取り組んでいる。</p> <p>令和 6 年までに地域ごとに策定する「地域計画」の打合せ等において、浪江町として地域全体をどのように営農再開していくか、生産者や農地所有者等と令和 5 年度は 100 回を超えるコミュニケーションを図ってきた。</p> <p>その取組の中で明らかになった課題は、担い手の不足や高齢化、避難先からの通作、農業機械や設備等に対する負担増など多岐にわたる。</p> <p>特に、地域の共同利用施設(野菜等集出荷貯蔵施設、大豆等乾燥調製施設)は、震災前のものが長期避難等の影響で使用できない状況となっているため、現状では農業者の作業の負担が大きく、生産意欲の低下が懸念される。よって、新たな施設の整備が急務となっている。</p> <p><農業復興の方向性></p> <p>多岐にわたる課題がある中、地域の共同利用施設を整備することにより、農業者の負担を軽減しつつ、野菜、大豆、麦などの生産面積の拡大と品質向上を実現することで、収益力の向上を図り、農家の生産意欲向上につなげる。また、事業実施による農業の生産基盤の整備により、町民の帰還・移住及び営農再開を促進させるとともに、生産活動への専念ならびに農業振興により意欲ある農業者の確保及び地域農業の再建を図る。</p>					
事業概要					
<p>営農再開及び営農者が生産活動に集中できる施設として、野菜等集出荷貯蔵施設、大豆等乾燥調製施設を整備することで、農業者の営農再開に向けた不安を解消し、町民の帰還と意欲ある農業者による営農再開の加速化を図るべく事業を実施する。</p> <p><整備内容></p> <ul style="list-style-type: none">・ 予定地：浪江町酒田地内・ 敷地面積：約 8,803 m²(町有地)・ 施設概要 野菜等集出荷貯蔵施設 1 棟、大豆等乾燥調製施設 1 棟、フォークリフト 1 台 <p>(1) 野菜等集出荷貯蔵施設：(1,760.4 m²)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 導入設備：長ネギ・ブロッコリー調整選別設備、予冷库、パッケージ室、残渣処理室、等・ 取扱品目：長ネギ、ブロッコリー、トルコギキョウ等・ 目標取扱量： 野菜 2,565 t/年 (長ネギ 67ha 2,345t(うち個選分 60 ha 2,100 t)、ブロッコリー 21ha 220t(全量共選)) 花き 498 千本/年 (切り花 トルコギキョウ等 0.69ha 138 千本(全量個選)、枝物類 6.0ha 178 千本(全量個選)、花き産地間交流(直売所) 1.0 ha 182 千本(全量本施設で調製))					

<ul style="list-style-type: none"> ・受益面積（計画目標）：96ha <p>（2）大豆等乾燥調製施設：(356.50 m³)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入設備：荷受設備、乾燥設備、タンク設備、調整出荷設備、集塵設備 ・取扱品目：大豆、麦 ・目標取扱量：182 t /年（大豆 40.0ha 60t、小麦 48.8ha 122t） ・受益面積（計画目標）：89ha <p><市町村計画等></p> <p>浪江町復興計画【第三次】P30～31</p> <p>施策1 農林水産業の再興</p> <p>（1）農業の再開</p> <p style="padding-left: 20px;">施策の展開</p> <p style="padding-left: 40px;">ア 農業の担い手の確保</p> <p style="padding-left: 40px;">イ 営農再開の推進</p> <p style="padding-left: 40px;">ウ 農業生産基盤の再生と強化</p>
当面の事業概要
<p><令和6年度> 建築実施設計委託等 49,108千円（第48回申請）</p> <p><令和7年度> 建築工事等 1,770,040千円（第50回申請予定）</p>
地域の帰還・移住等環境整備との関係
<p>当町の基幹産業は農業であり、地域が再生し復興するためには農業の再生・復興が必要不可欠である。</p> <p>本事業で集出荷貯蔵施設等を整備し、農業者の営農再開や農業振興に取り組む意欲を向上させることによって住民の帰還を促進させ、営農再開による町全体農業振興並びに地域再生を図る。</p> <p>本事業を実施することにより、施設での住民雇用も想定している。また、当該施設の利用促進を図ることにより、作付面積の拡大に比例し、農業者の営農再開と従事営農者数の増加も期待される。</p>
関連する事業の概要
<p>○効果促進事業</p> <p>野菜等集出荷貯蔵施設等敷地造成事業（浪江町）</p> <p><令和6年度> 造成測量設計委託等 24,664千円（第48回申請）</p> <p><令和7年度> 造成工事等 140,707千円（第50回申請予定）</p>

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	(5)-43-4-1
事業名	野菜等集出荷貯蔵施設等敷地造成事業（浪江町）
交付団体	福島県
基幹事業との関連性	

